

なくそう、人身事故。守ろう、いのち。

長野県須坂高等学校 1年2組8番 岩本直也

<全国鉄道人身事故発生件数の推移>

1、事故発生件数は年々減少しているが、過去8年で1000件を下回ったことはない。



年別鉄道人身事故発生件数をみると、少しずつではありますが、発生件数は減少傾向にあるということが分かります。ただ、まだそこまで減っておらず、過去8年以内に事故件数1000件を下回ったことはありません。

一年で1000件というのは平均1日で2件以上、一週間で14件以上起きているという計算になります。

これはかなりの頻度であって各自が問題意識をもたなければいけません。

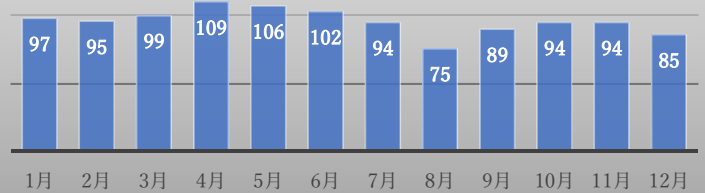
出典: 鉄道人身事故データベース

2、特に4月など、社会的な大きな変化がある月に多発している。

月別鉄道人身事故発生件数をみると、一か月でおよそ平均90件起きているということが分かります。4月が最も多く、これはそれぞれ新しい生活や、新しい環境になり、気持ちの変化によって起きてしまっていると考えられます。逆に長期休みに入り、家庭で過ごす時間が多くなり気持ちが安定する8月は少なくなっています。他にも、年が明けて間もない1月など大きな変化がある月に多く発生しているということがグラフから読み取ることができます。

気持ちが落ち着かない日などは普段以上の注意が必要です。

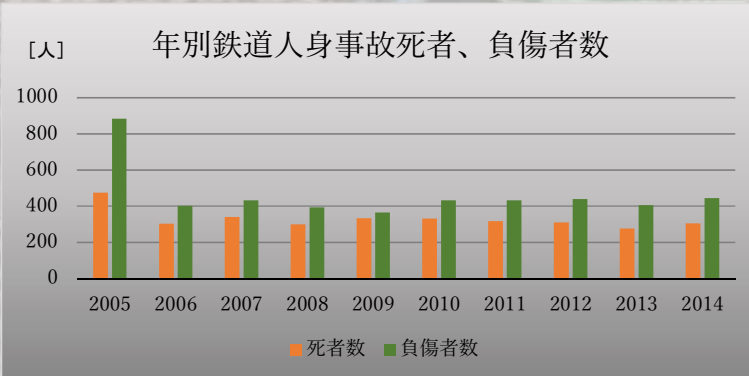
月別鉄道人身事故発生件数



出典: 鉄道人身事故データベース

<全国鉄道人身事故の死者、負傷者数の推移>

3、年間で600人以上の人が事故にあっている。



年別鉄道事故死者、負傷者数をみると、過去10年で2005年が最も多く、負傷者数は900人ほどに及んでいますが、それ以降は死者数、負傷者数ともに300人~400人で大きな変化はありません。

人身事故によって年間で約300人もの方々が尊い“いのち”を失ってしまっています。この数字のとらえ方は人それぞれだと思いますが、決して少なくはないと思います。

出典: 内閣府

<最後に>

日本全国、年間で多くの人身事故が起きてしまっているということが上部のグラフから分かります。皆さんはこの現状をどう捉えますか？人身事故は一人ひとりの意識によって必ず減少していくものです。また、危険な行為を見つけた際に駅や踏切に設置されている非常ボタン(右の写真)を押すことも人身事故を無くすうえでとても重要なことです。

日本の鉄道はダイヤの正確さが「世界一」と言われています。また鉄道技術も世界トップクラスで、日本の技術が世界で活用されています。そんな世界に誇れる日本の鉄道の“安全”と一人ひとりの大切な“いのち”を皆さんの手で守っていきましょう。

